

# ヒダロジスティックス行動指針

## 社会から信頼される会社であるために

この行動指針は、企業理念、経営信条を踏まえて、私たち一人ひとりの業務における、遵法精神と企業倫理に基く行動のあり方を示したものです。私たちは、まずこの行動指針をよく読み、その内容を理解した上で、日々の業務の中で行動指針に則って行動します。

私たちは、法令や企業倫理に違反する行為はしません。また、私たちは、違法あるいは不正な要求に対しては、はっきりと「NO」と言います。私たち全員が、強い意志をもってこの行動指針を遵守し、力を合わせて社会から信頼され尊敬される会社を築きます。

## 第1章 基本原則

第1章は、ヒダロジスティックス行動指針の基本原則を定めています。この基本原則は、ヒダロジスティックスで働く者全員が、企業人として行動する際の判断の拠り所を示したものです。私たちは、事業活動はもとより私生活においても、常にこの原則に立ちかえり行動します。

### 1 基本的人権を尊重する

私たちは、人間尊重の考え方を基本として、一人ひとりの個性や能力が最大限に発揮されるよう行動します。私たちは、基本的人権を尊重し、あらゆる場面において個人の尊厳を守り、いかなる差別行為も行いません。

### 2 高い倫理観を持ち、良識ある社会人として行動する

私たちは、事業活動が社会に与える影響を十分に考慮し、社会から信頼され尊敬されるよう、常に高い倫理観を持って行動します。たとえ法的な問題が生じない場合であっても、ヒダロジスティックスブランドを傷つけるような言動や、社会の秩序や常識に反する行為を行うことはもちろん、それらを支援することもしません。

私たちは、一人ひとりの日頃の行いの積み重ねによって、会社の信頼が築き上げられていることを十分に認識し、私生活においても、品格と節度を持って行動します。

### 3 法令および社内規程を遵守し、公正に業務を遂行する

私たちは、事業活動に適用される国内外の法令、条例、政府通達、運用基準、業界基準等の社会のルールを遵守して行動します。さらに業務の遂行にあたっては、該当する社内規程に則って行動します。こうしたルールの遵守は、社会の最低限の基本であり、全員が必ず守るとともに、公正な商慣習を尊重した業務を行います。

### 4 反社会的勢力との一切の関係を遮断する

私たちは、社会の秩序や安全に脅威を及ぼす全ての反社会的勢力とは、事業活動のあらゆる局面において一切の関係を持ちません。また、そうした反社会的勢力からの不当要求に対しては、関係団体と連携し毅然とした態度で対処します。

## 5 品質の向上に努め、お客さまの満足に資する作品を提供する

私たちは、お客さまに提供する物流サービスを作品と捉え、直接物流や品質管理にかかわる部門だけでなく、全ての社員を含めた会社全体で取り組む総合品質保証の考え方に基づいて、安全性の確保と品質の向上に努めます。

その上で、私たちは、お客さまの満足を第一に考えて行動し、お客さまとの強い信頼関係を築きます。

## 6 事業に関わる情報の重要性を認識し、適切に管理する

私たちは、お客さまに関わる情報や秘密情報、個人情報などをはじめとした事業に関わる情報全般について、その重要性を十分に認識し、漏えいや紛失などの事故を起さないよう、ルールに則って適切に管理します。

## 7 地球環境の保全に積極的に取り組む

私たちは、事業活動において自然から与えられたかけがえのない環境を守り、限りある資源を有効に活用します。

また、私たちは、環境に配慮した事業を積極的に展開し、地球環境の再生・維持・向上に貢献します。

## 8 変化を捉え、新たな可能性に挑戦する

私たちは、経営環境や市場の変化を的確に見極め、時代を先取りした企画・開発をもとに、新たな可能性に挑戦します。そして、新たな需要を創造するとともに、ヒダロジスティックスが未来に向かって企業価値を高め、持続的に成長できるよう貢献します。

## 9 社会貢献活動や適切な情報開示を通じて、社会からの信頼を醸成する

私たちは、より良い社会の実現に向けて、経営資源や強みを活かした社会貢献活動に取り組みます。また、広く社会が求める情報を、適時・適切に開示します。

私たちは、物流産業のリーダーの一員としての自負と責任を持って行動し、社会からの信頼を醸成します。

## 10 個々の力を結集し、グループ総合力を最大限に発揮する

私たちは、自己の能力を高める努力を行うと共に、その能力を十分に発揮できる職場環境作りに努めます。そして、一人ひとりの力を結集して企業の力とし、全営業所・グループが相互に連携を強化することで、総合力を最大限に発揮します。

## 第2章 具体的な行動指針

第2章は、第1章の基本原則に基づいて、私たちが取るべき具体的な行動のあり方を定めています。

### 基本原則1 基本的人権を尊重する

#### 1 個人の多様な価値観を認め、人格と個性を尊重する

私たちは、すべての人を一人の個人として尊重するという人間尊重の考え方を、事業活動における最も基本的な価値観として、個人の能力が最大限に発揮されるよう、あらゆる場面において行動します。

## 2 いかなる差別行為も行わない

私たちは、人種、民族、国籍、宗教、性別、年齢、身体的特徴などを理由とした、基本的人権を侵害する一切の差別を行いません。そして、職場においては、一人ひとりの仕事の成果に応じた適正な処遇を行い、個人の能力が最大限に発揮されるよう努めます。

## 3 セクシュアルハラスメントやパワーハラスメントをしない

私たちは、セクシュアルハラスメントやパワーハラスメントにより、職場の仲間に不快感を与えたり、職場環境を悪化させたりすることのないよう、その予防に努めます。また、万一こうした問題が職場で起こった場合には、担当部門と連携し迅速な解決に努めます。

## 基本原則2 高い倫理観を持ち、良識ある社会人として行動する

### 1 ヒダロジスティックスの一員として、誇りをもって行動をする

私たちは、ヒダロジスティックスの一員として、誇りをもって行動します。私たちが提供する物流サービスの品質だけでなく、私たち自身がヒダロジスティックスを代表しているという意識を持って、社会から信頼され尊敬されるよう行動します。

### 2 違法な行為やルール違反を黙認しない

私たちは、業務において法令や行動指針などの遵守すべきルールに反する行為があることを知った場合には、見て見ぬふりをせず、直ちに上司や担当部門に報告し、その是正を促します。

### 3 海外の文化や習慣を尊重する

私たちは、事業活動が国外に及ぶときは、現地における社会事情を理解し、その文化や習慣に十分配慮します。そして、現地社会からの信頼と尊敬を得られるように努め、相互の信頼関係を基盤とした事業活動を行います。

### 4 他人の迷惑となる行為をしない

私たちは、私生活においても人を傷つけたり、騙したり、破廉恥な行為を行うなど、他人の迷惑となる行為はしません。たとえ私生活における言動であっても、時としてヒダロジスティックスの信頼を大きく傷つけることがあるということを一人ひとりが十分認識し、注意して行動します。

### 5 飲酒運転をしない

私たちは、重大な事故を引き起こす飲酒運転は、決してしません。もし、お酒を飲んで車両を運転しようとしている人がいたら、必ず制止します。また、車両の運転をする人に飲酒を勧めたり、お酒を飲んだ人に車両を提供したりすることもしません。さらに私たちは、スピード違反や信号無視などを含めた、すべての交通ルール違反を行いません。

### 6 違法な薬物を所持・使用しない

私たちは、違法な薬物の所持や使用はもちろんのこと、製造、売買、流通などの行為に一切関与しません。たとえ、海外旅行などで外国に渡航した場合においても、国内の法令に準じて行動します。

## 7 賭博行為をしない

私たちは、たとえわずかな金額であっても、お金を賭けたゴルフや麻雀、スポーツの試合観戦など、賭博にあたる行為は、決して行いません。賭博は犯罪であるという認識を、一人ひとりがしっかりと持って自分自身を律します。

## 基本原則3 法令および社内規程を遵守し、公正に業務を遂行する

### <法令遵守>

#### 1 談合やカルテルをしない

私たちは、独占禁止法を遵守した事業活動を行います。特に、官公庁との取引において、入札価格、入札予定者、数量などを取り決める談合や、競争関係にある他企業との間で、公正で自由な競争を妨げるようなカルテルを行いません。

#### 2 協力会社に対する不正行為をしない

私たちは、協力運送会社などの協力会社との取引においては、対等な立場で公正な取引を行います。私たちは、下請法を遵守し、取引の実体が公正なものとなるよう行動します。また、発注者としての立場を利用して、物品やサービスを強制的に購入させることや、特定の相手だけを優遇するような行為を行いません。

#### 3 競争会社に対する不正行為をしない

私たちは、競争関係にある会社に対する不正な行為を行いません。競争会社の情報を、不正な手段によって入手したり、営業活動を妨害する誹謗中傷を行ったりせず、正々堂々と公正な競争を行います。

#### 4 架空取引をしない

私たちは、取引実体のない架空取引や介入取引は、決して行いません。売上は、実際に私たちが物流サービスの提供を行ったことによって実現したものに限るということを、しっかり認識して業務を行います。また、私たちは、循環取引などの不正取引に巻き込まれないよう、十分に注意を払います。

#### 5 ビジネスパートナーの立場を尊重し、取引先と適正な関係を構築する

私たちは、あらゆる取引先を大切なビジネスパートナーと捉え、相手の立場に配慮すると共に、お互いの発展に寄与する適正な取引関係の構築に努めます。

#### 6 贈賄や不適切な接待をしない

私たちは、公務員に対して贈与、接待などの贈賄行為を行いません。また、国や公共団体の公務員だけでなく、独立公益法人の職員、公務員に準じる企業の職員や外国公務員などに対しても、違法な贈賄行為をしません。さらに、民間の取引先との接待についても、行う場合、受ける場合を問わず、社会的な常識の範囲内にとどめます。

#### 7 違法な政治献金や寄付をしない

私たちは、違法な政治献金や寄付をしません。寄付金、会費、パーティなどの名目にかかわらず、政党、政治家個人や政治資金団体に対して、政治資金規正法に反する違法な政治献金を行いません。

## 8 インサイダー取引をしない

私たちは、自社株、他社株を問わず、証券市場の公正を害するようなインサイダー取引を行いません。証券市場に影響を及ぼす可能性のある未公開の重要な内部情報については、それが適正に公開されるまではインサイダー情報として取扱い、不正な証券取引に利用しません。

## 9 不正な輸出入取引をしない

私たちは、製品や技術の輸出入にあたり、関連法規を遵守します。特に、輸出において兵器への転用や規制地域への輸出の可能性について厳重に確認し、適正な海外事業を行います。

## 10 児童労働や強制労働をしない

私たちは、子どもの権利の確保と福祉の増進に努め、児童労働の禁止に関する国際的な取り決めと国内法令を遵守して行動します。また、私たちは、強制労働についても、これを行いません。さらに、国内外の取引先や協力先に対しても、児童労働や強制労働の禁止を求めるとともに、そうした行為を行っている企業とは、一切の取引を行いません。

## 11 海外事業において国際ルールや現地の法令に違反しない

私たちは、海外での事業を行う際には、国際条約ならびにその国や地域の法令を遵守します。故意はもちろんのこと、過失によって現地の法令に反することのないよう、細心の注意を払います。

### <社内規程遵守>

## 12 職場の規律や秩序を守る

私たちは、職場の規律や秩序を守り、業務に支障をきたすことのないよう、注意して行動します。また、職場に危険物を持ち込んだり、業務と関係のない勧誘行為をしたりするなど、会社で個人的な活動をしません。

## 13 会社の許可なく他で就労しない

私たちは、会社の許可なく他で就労しません。社員として在籍している間については、たとえ短期間であっても他で就労せず、自己の職務に専念します。

## 14 会社との利害が相反する行為をしない

私たちは、会社との関係で、会社と自分の利害が相反することのないよう行動します。会社の許可なく、会社と競業関係にある事業に携わりません。

## 15 私的な便益やリベートの受領や提供をしない

私たちは、取引上や業務上の立場を利用して、個人的な利益を得るために、相手に金銭、贈答品などの金品や、飲食、接待などのサービスを要求したり、暗黙のうちにそのような状況に相手を追い込んだりするような行為は行いません。また、私たちは、法令に抵触したり、倫理的に問題のある私的な便益やリベートを、相手に提供しません。

## 16 お客さまからお預かりした資産を適切に管理する

私たちは、お客さまからお預かりした全ての資産を、全ての部門において、社内規程に則って適切に管理します。預かり資産を紛失、破損、漏洩するなどして、お客さまに迷惑がかからないよう、細心の注意を払います。

## 17 会社の資産を適切に管理・使用する

私たちは、会社の有形、無形の資産を適切に管理し、会社に損害を与えないよう行動します。また、会社所有の設備、機器などを、業務とは関係のない個人的な目的で利用するような公私混同はしません。さらに、会社の資産を適正な手続きを経ずに無断で処分したり、社外に持ち出したりしません。

## 18 適正な手続きを経た問題提起者に不利益を与えない

私たちは、法令や社内規程等に違反する行為に対して、適正な手続きを経て誠実な問題提起がなされた場合には、問題提起者のプライバシーを保護し、不利益な取り扱いをしません。また、私たちは、問題提起者に対する、いかなる差別や報復措置も許しません。

## 19 自らの職務を誠実に全うする

私たちは、自分自身の役割を正しく認識し、その役割に基づいて誠実に職務を遂行します。正当な理由なく、自分に与えられた仕事を怠ったり、任務を放棄したりするなど、無責任な行動をしません。

## 20 迅速で適切な報告を行う

私たちは、上司や関係者に対して報告が必要な場合は、速やかに適切な報告を行います。そのために、常にお客さまからの要請や問い合わせなどを、事実に基づいて正確に記録します。たとえ自らにとって都合の悪い事実であっても、意図的な虚偽報告や隠ぺい行為は、決して行いません。

## 基本原則4 反社会的勢力との一切の関係を遮断する

### 1 反社会的勢力とは、一切の取引を行わない

私たちは、暴力や威力、詐欺的手法などを用いて不当に利益を得ようとする個人や団体（いわゆる反社会的勢力）とは、その名称や属性の如何を問わず、通常の商取引を含めた全ての取引を行いません。

### 2 反社会的行為に加担しない

私たちは、反社会的な行為に、決して加担しません。暴力的活動、組織的破壊活動など反社会的活動を行う団体や、人権侵害行為、非人道的行為を行う組織などに対しては、業務上、業務外を含め、支援、協力、同調その他一切の加担行為をしません。

### 3 違法な利益供与をしない

私たちは、反社会的な活動を行う個人、団体に対して、利益を供与しません。これらの個人、団体との交際は断じて行わず、また金品の提供や、書籍、情報誌などの購入、その他利益の供与となるような行為を行いません。また、私たちは、株主との関係において、特定の株主に対し有利となる情報などの利益を供与し、社会や他の株主の不利益となるような行為をしません。

## 基本原則5 品質の向上に努め、お客さまの満足に資する作品を提供する

### 1 お客さまのために最善を尽くし、信頼関係を築く

私たちは、お客さまを第一に考え、その要請に応えるために最善を尽くし、お客さまとの強い信頼関係を築きます。常にお客さまの立場に立って考え、お客さまの声を真摯に受け止め、誠実に対応します。万一、私たちが提供した物流サービスに事故が発生した場合は、迅速かつ適切に誠意を持って対応します。

### 2 全ての工程において、品質向上に努める

私たちは、お客さまに提供する物流サービスを作品と捉え、直接物流や品質管理にかかわる部門だけでなく、営業、スタッフなどの部門を含めたすべての工程において品質を追求する総合品質保証の考え方に基づいて、全員で品質の向上に努めます。そして、全員が自分の担当領域から事故を出さないことはもちろん、次の工程に不都合が生じないように、細心の注意を払います。

### 3 物流サービスの安全・安心を十分に確保する

私たちは、運送業務の公共性を十分に認識し、安全なライフラインの一翼を担うために、輸送における安全性を十分に確保し、お客さまに安心され、社会から評価される物流サービスの提供に努めます。

### 4 他人の知的財産権を侵害しない

私たちは、他人の知的財産権や正当に締結された契約上の権利を侵害しないように努め、お客さまに迷惑がかからないよう行動します。

## 基本原則6 事業に関わる情報の重要性を認識し、適切に管理する

### 1 お客さまに関わる情報を守る

私たちは、お客さまにかかわる情報を、お客さまの事前の許可なく、他に開示しません。業務上知り得たお客さまの情報は、秘密情報として社内のルールに従って適切に管理します。

### 2 会社の秘密情報を守る

私たちは、会社の秘密情報を適正な手続を経ずに、社外に開示・提供しません。また、私生活の上でも、会社の秘密情報を守り、退職後や転職後においても、守秘義務を十分認識して行動します。

### 3 個人情報を適切に取り扱う

私たちは、お客さまの個人情報（氏名、住所、年齢など）の保護を徹底します。お客さまから指示された範囲でのみ個人情報を取り扱い、それ以外の利用や提供を行いません。さらに、従業員情報を含めた個人情報全般について、紛失、漏洩、不正アクセスなどの危険を防止するために、その管理を徹底します。

### 4 情報や記録の適切な管理に努める

私たちは、重要な書類やデータを適切に保管・管理します。契約書、営業許可証、登記証や重要な会議の議事録など、会社の事業活動を行う上で必要不可欠な情報や記録を、適切に管理します。

## 基本原則 7 地球環境の保全に積極的に取り組む

### 1 事業活動における環境負荷の低減に努める

私たちは、事業活動において、資源の有効な活用と節約、廃棄物の分別、適正処理、リサイクルなどのエコガード活動を推進し、環境負荷の低減に努めます。さらに、企業としての取り組みだけでなく、空調の温度設定など、日常業務のなかで個人として実施できる事項についても、積極的に取り組みます。

### 2 環境に配慮した事業を推進する

私たちは、よりよい地球環境をつくるために、エコドライブ活動等を積極的に進め、トラックから排出する二酸化炭素の削減に努め、広く地球環境の保全に貢献します。

## 基本原則 8 変化を捉え、新たな可能性に挑戦する

### 1 お客さまに変化を捉えた提案を行う

私たちは、環境や市場の変化を的確に見極め、お客さまに時代を先取りした提案を行います。相手の立場に立って考え、コミュニケーションをとりながらお客さまの課題解決につながる有益な提案を行うことで、一番はじめにお客さまから相談されるよう努めます。

### 2 お客さまのニーズに応える技術開発を促進する

私たちは、市場の変化を先取りした物流トレンドを見極めながら、お客さまのニーズに応える物流サービスを提供できるよう、積極的に技術開発を行います。

### 3 問題意識を持って、現状の改善に努める

私たちは、従来のやり方にとらわれず、常に問題意識を持って業務に取り組み、主体的に改善を行います。これにより、私たち一人ひとりが成長するとともに、業務の質を高め、お客さまのさらなる信頼を獲得します。

### 4 自らの知識、技能、技術の向上に努める

私たちは、一人ひとりが業務に関連する知識、技能、技術の研鑽に励み、その向上に努めます。日々の業務において、個々の能力を向上させ、また、相互に教え合い、知識、技能、技術を共有します。

### 5 知的財産を確保し、活用する

私たちは、物流に関する自らの業務活動において産まれる発明、創作、技術、ビジネスモデルなどを、知的財産権として積極的に確保し、活用します。また、私たちが蓄積した経験やノウハウ等についても、貴重な財産として共有します。

## 基本原則 9 社会貢献活動や適切な情報開示を通じて社会からの信頼を醸成する

### 1 会社の社会貢献活動や地域貢献活動に積極的に参加する

私たちは、企業市民として会社が取り組む社会貢献活動や地域貢献活動の重要性を十分に認識し、個人としても積極的に参加、協力します。

### 2 技能や文化の発展、伝承に貢献する



私たちは、事業活動で培った技能を会社の財産であるとともに、産業界や社会の財産であると考え、先人から受け継いだ技能を極め、後世に伝えていきます。また、事業活動を通じて、文化の発展や伝承にも貢献します。

### **3 適切な情報開示を行い、事業活動の透明性を高める**

私たちは、社会から求められる情報を適時・適切に開示し、事業活動の透明性を高めます。また、あらゆるステークホルダーに対する説明責任を全うし、常に社会とのコミュニケーションを心がけることにより、社会からの信頼と尊敬を得られるよう行動します。

## **基本原則 10 個々の力を結集し、総合力を最大限に発揮する**

### **1 明るく活気のある職場づくりに努める**

私たちは、明るく活気にあふれた職場をつくります。コミュニケーションとチームワークを大切に、相互に仕事に対する意識を高め合い、組織目標の達成に向かって協力して行動します。

### **2 安全で清潔な職場づくりに努める**

私たちは、職場環境がいつも安全かつ清潔であるよう、全員が自主的に取り組みます。また、労災事故の予防についても、常日頃から整理、整頓、清掃を欠かさず、職場の仲間同士で注意を払って行動します。さらに、災害時は、会社の指示に基づき適切かつ迅速に行動します。

### **3 ヒダロジスティックスブランドに誇りを持ち、その醸成に努める**

私たちは、ヒダロジスティックスの一員であることに誇りを持って、お客さまに喜んでいただける作品を提供します。さらに、ヒダロジスティックスが一体となってヒダロジスティックスブランドを育て、ヒダロジスティックス全体の企業価値や社格を高めるよう行動します。

### **4 全営業所・グループが相互に協力し合い、総合力を最大限に発揮する**

私たちは、ヒダロジスティックス全営業所・グループの立場を尊重し、それぞれが独自分野で競争力を高めるとともに、相互の支援と連携を強め、ヒダロジスティックス全体の総合力を最大限に発揮します。